

ホストノ美術館・浮世絵ベスト・セルクシヨソ

世界初・原寸大再現による完全絵巻化

特別協力 ホストノ美術館

歌川広重

保永堂版

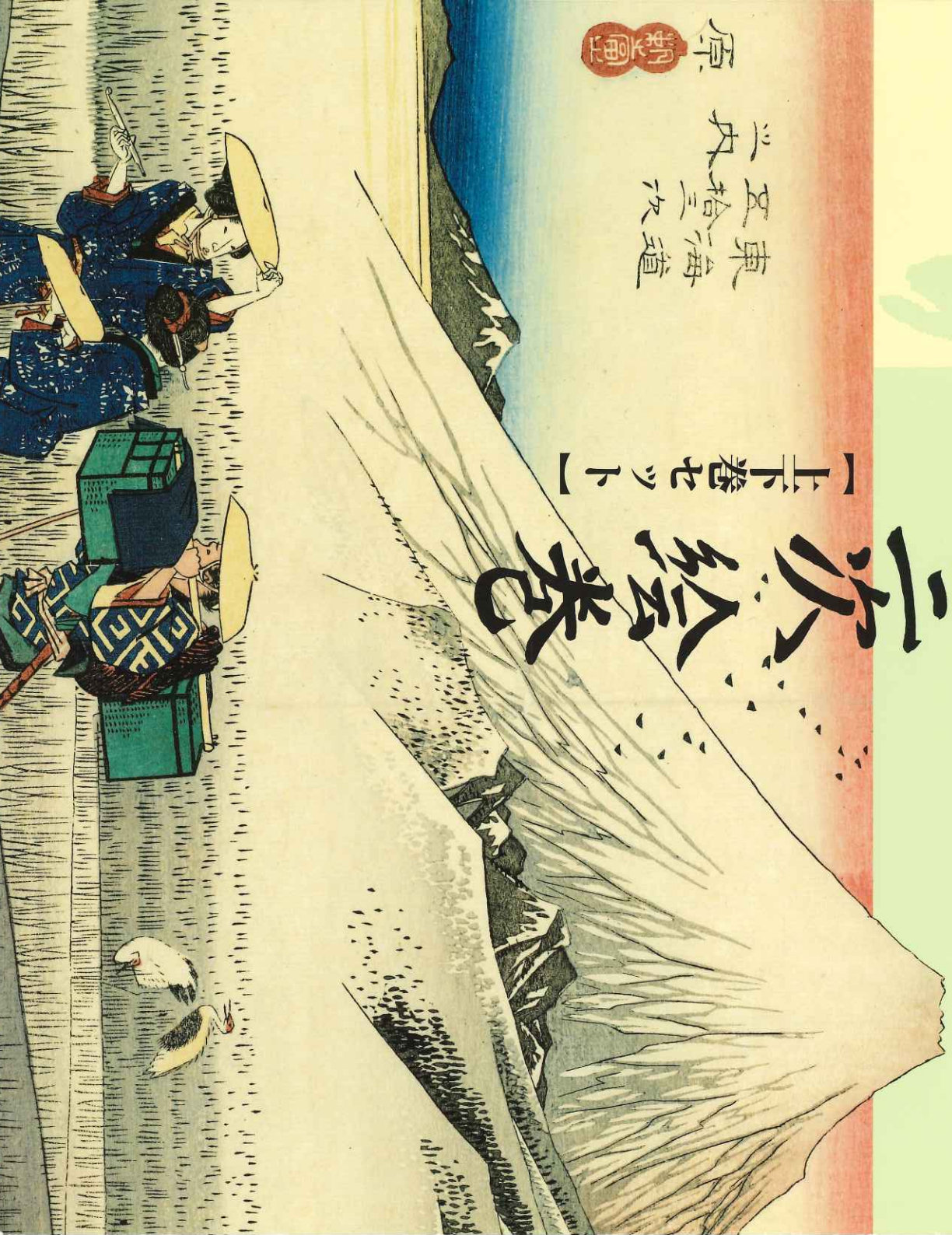
# 東海道五拾三次絵巻

【上巻セット】

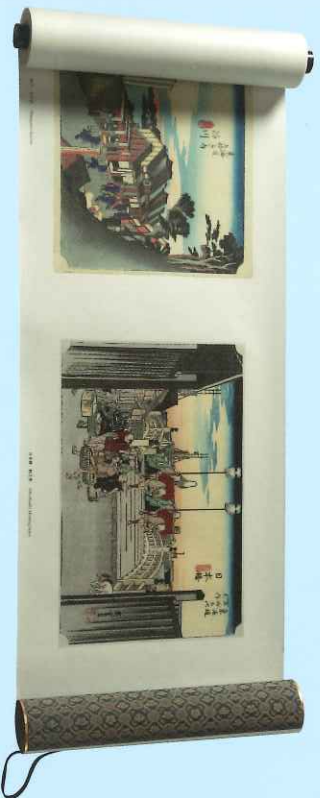
東海道  
五拾三次  
川

原 柳園

企画製作 トッパン・フォームズ株式会社







浮世絵は、二世紀半にもわたって平和が続いた江戸時代の美術の華であり、いまや世界に知られた日本の誇る文化遺産である。その浮世絵は、主として木版色刷りの版画によって多くの人々の目と心を喜ばせ、楽しませたものであった。中でも歌川広重（一七九七〜一八五八）の保永堂版『東海道五拾三次』は、もともと親しまれ、長く制作し続けられた、浮世絵史上最大のベストセラーであり、近代に入っても版行が続いた最長のロングセラーであった。

東海道は、江戸（今日の東京）と京都を結ぶ幹線道路として整備され、参勤交代の武士や商用の町人、伊勢参りなどの社寺参詣を楽しむ老若男女など、各種の人の往来で賑わったものであった。広重は数え年三十七歳になった一八三三（天保四）年に、江戸日本橋から京都の三條大橋に至るまで、途中の五十三の宿場町を漏らさず加えた全五十五図の版画シリーズを、新興の保永堂を版元として完成させた。以後、二十数種類の東海道物を世に送り出した広重であったが、第一作の保永堂版こそがもともと出来栄えの優れた傑作として定評がある。

米国のボストン美術館は、ピグロ・コレクションやスホルディング・コレクションなど、質量ともに優れた浮世絵のコレクションで世界一を誇っているが、保永堂版『東海道五拾三次』もなんと五〇〇点以上を所蔵しているとのことである。その豊富な収蔵品の中から、彫りや摺りが美しくしかも保存状態が理想的な作品を厳選して、忠実な複製を作成することとなった。監修にあたったセーラ・トンプソン氏は、長年にわたり浮世絵担当の学芸員として同館の東洋部で活躍してきたベテランであり、私ども浮世絵研究者が深く信頼している専門家である。その鋭い鑑識眼によって選び出された極上の作品によって、東海道を順次旅する楽しみが味わえるというのだから、まことに有り難く、嬉しい。

しかも、これまで絵巻物の良質な複製で実績のあるトップファンオームズとイートンの両社が、長尺印刷による絵巻仕立てで、旅の連続感を絶やさない夢のような演出をしてくれているという。江戸時代の人々が、それぞれの土地の名所風景や特産品、風俗習慣などを確かめつつ、居ながらにして東海道中の旅を楽しんだと同様の、仮想の旅を中断されことなく一図一図、目で追い楽しむことができるのである。美術鑑賞のみならず、日本の古き良き伝統を実感できる歴史の教材として、学校教育や社会人教育にもしっかりと役立てられることだろう。

### 小林 忠（こばやしただし）

1941（昭和16）年 東京生まれ。東京大学文学部美術史学科卒業。同大学院人文科学研究科修士課程修了。東京国立博物館絵画研究室研究員。名古屋大学助教。東京国立博物館情報調査研究室長。学習院大学教授。千葉市美術館館長。岡田美術館初代館長。『國華』主幹。主な著書に、『春信』（三彩社）、『江戸絵画史論』（御橋書房 サントリー学芸賞）、『墨絵の譜 日本の水墨画家たち1・2』（ベリカん社）、『江戸浮世絵を読む』（ちくま新書）、『新潮日本美術文庫 伊藤若冲』（新潮社）、『江戸の浮世絵』（ともに藝華書院）、ほか多数。主な監修・共編著に、『浮世絵の鑑賞基礎知識』（至文堂）、『カラー版 浮世絵の歴史』（美術出版社）、『別冊太陽 浮世絵師列伝』（平凡社）、『浮世絵の至宝 ボストン美術館秘蔵スホルディング・コレクション名作選』（小学館）、『若冲の描いた生き物たち』（学研プラス）、ほか多数。



保永堂版『東海道五拾三次 絵巻』掲載作品

上巻 東海道五拾三次之内 (二十八点)

下巻 東海道五拾三次之内 (二十七点)

1	日本橋	朝之景	左富士	29	見附	天竜川図		
2	品川	日之出	16	蒲原	夜之雪	30	浜松	冬枯ノ図
3	川崎	六郷渡舟	17	由井	薩埵嶺	31	舞坂	今切真景
4	神奈川	台之景	18	奥津	興津川	32	荒井	渡舟ノ図
5	保土ヶ谷	新町橋	19	江尻	三保遠望	33	白須賀	汐見阪図
6	戸塚	元町別道	20	府中	安部川	34	二川	猿ヶ馬場
7	藤沢	遊行寺	21	鞠子	名物茶店	35	吉田	豊川橋
8	平塚	繩手道	22	岡部	宇津之山	36	御油	旅人留女
9	大磯	虎ヶ雨	23	藤枝	人馬継立	37	赤阪	旅舎招婦之図
10	小田原	酒匂川	24	嶋田	大井川驥岸	38	藤川	樺鼻ノ図
11	箱根	湖水図	25	金谷	大井川遠岸	39	岡崎	矢矧之橋
12	三島	朝霧	26	日坂	佐夜ノ中山	40	池鯉鮒	首夏馬市
13	沼津	黄昏図	27	掛川	秋葉山遠望	41	鳴海	名物有松絞
14	原	朝之富士	28	袋井	出茶屋ノ図	42	宮	熱田神事

43	桑名	七里渡口
44	四日市	三重川
45	石薬師	石薬師寺
46	庄野	白雨
47	亀山	雪晴
48	関	本陣早立
49	阪之下	筆捨嶺
50	土山	春之雨
51	水口	名物干瓢
52	石部	目川ノ里
53	草津	名物立場
54	大津	走井茶店
55	京師	三條大橋



浮世絵版画室にてオリジナル作品との検証

今回の特別企画のために、美術館所蔵の保永堂版『東海道五拾三次』の中から厳選されたオリジナル作品全55点と日本から持参した絵巻刷見本とをトッパンフォームスのスタッフが1点ずつ比較、検証し、色彩、質感などの再現性に重点を置いた完璧な複製品に仕上げている。



ボストン美術館

1870年にマサチューセッツ州ボストンに地元の篤志家により創立。アメリカ独立百周年にあたる1876年に一般公開。付属の美術学校も併設。1909年に現在地に移転。世界中から集めた約50万点の美術品を所蔵。現在では入場者数が、年間百万人を超える全米屈指の美術館。開館当初から日本との関係も深く、浮世絵、絵画、刀剣、甲冑、陶磁器など日本美術の逸品を数多く所蔵しており、明治末から大正初めにかけて岡倉天心が東洋美術部のキュレーターとして在職。敷地内には彼を顕彰する日本庭園「天心園」がある。

Museum of Fine Arts, Boston Bank of America Plaza on the Avenue of the Arts Photograph © Museum of Fine Arts, Boston



## 絵巻の五大特色

**高品質特殊印刷と伝統的加工技術の融合**  
最新のデジタル印刷技術（乾式電子写真方式）と卷子表装の加工面での卓越した職人技との融合により、原画の原寸大再現が実現し、完成度の高い絵巻として高品質の魅力を發揮しています。

**長尺印刷による「貼りつなぎ」なしの獨創性**

世界初の絵巻用画像ソフトの開発と製造システムの導入により、何十メートルにもわたる絵巻を一枚の用紙に同時印刷し、オリジナル作品の持つ視覚効果と機能を充分かつスムーズに楽しむことができます。

**和紙による優れた色彩効果と耐光性**

わが国が世界に誇る和紙（鳥の子）と耐光性のあるトナーを使用することにより、従来の印刷インキでは再現不可能だった絵巻特有の質感と抜群の色彩効果を見事に実現。これにより、半恒久的保存が可能となります。

**絵巻化による旅の実感と醍醐味を堪能**

絵巻本来の鑑賞法（左手で巻きを広げ、左右幅八〇センチ前後に広げて、そのまま右手で巻き込みながら絵を目で追う）により、単独作品を連続画面として鑑賞でき、江戸時代の旅の実感を當時体験でき、絵巻特有の醍醐味を堪能できます。

**浮世絵版画研究の第一人者による解説書付き**  
セーラ・E・トンプソン（ポストン美術館学芸員）による簡潔で精緻な作品解説（英語原文付き）と和英文キヤプシヨンを添え、名作の真髄を鑑賞する手助けのみならず、貴重な歴史資料・文献としての学術的価値もあります。



## 仕様（体裁・造本）

卷子表紙	吉祥丸文繫ぎ小紋（上・下巻）
表紙縁	金箔筋仕上げ
見返し	金砂子紙
巻緒	正絹組紐・骨小馳
軸先	本紫檀
軸木	檜材
収納	高級桐箱二巻入り、印籠仕上げ、タトウ箱入り

## 解説者略歴

セーラ・E・トンプソン (Sarah E. Thompson)  
ポストン美術館アジア・オセアニア・アフリカ美術部日本美術課浮世絵版画室長・学芸員

ハーバード大学で言語学学士、コロンビア大学にて日本美術研究により博士号を取得。パツサリ大学、オハイオ大学、オレゴン大学等で日本ならびに東洋美術史の教鞭をとり、二〇〇四年にポストン美術館に奉職。二〇〇五年から同館の「日本版画外では最大規模である同館の五万点以上におよぶ浮世絵版画コレクション」のデジタル・カタログを作成。ポストン美術館、その他で数々の展覧会、二〇〇五年のポストン美術館での「北斎大回顧展」のキュレーターとして活躍。

発行 二〇一七年十二月

企画制作 トッパン・フォームズ株式会社  
発行者 株式会社イーマート

美術表装 松月堂栗田表具店 栗田浩次  
定価 三六〇,〇〇〇円（税別）

お問い合わせ先